

横浜市テック系スタートアップ 実証実験等支援助成のご案内

横浜市では、TECH & GLOBALをコンセプトに掲げ、「TECH HUB YOKOHAMA」を中心に、テック系分野を重点としたスタートアップの成長支援策を展開しています。その一環で、スタートアップが事業化を進める上で必要な実証実験を支援する「**テック系スタートアップ実証実験等支援助成**」の公募を実施します。

本助成の採択者には、実証実験に要する経費への助成に加え、実証フィールドの調整や試作品開発への助言、協業先やトライアル導入先に関するマッチングなどの強力な伴走支援を行います。こうした取組を通じて、グローバルに活躍するスタートアップの集積と成長につながるエコシステムの形成を進めていきます。

支援内容

(※詳細は募集要項をご確認ください)

1 実証実験の実施に要する経費支援

「試作品等の開発費」、「人件費」など、実証実験の実施に必要な経費を対象に助成します。

- 助成金の交付 … **上限200万円** (助成率：対象経費の2/3)

2 実証実験の実施等に対する伴走支援

本事業の運営事務局のコンサルタントが、次の点を中心にサポートします。

- 実証フィールドの調整
- 試作品開発等を円滑に進めるための助言
- 協業先やトライアル導入先に関するマッチング / 等

募集要項、
応募方法の
詳細はコチラ



募集対象

(※詳細は募集要項をご確認ください)

【対象分野】 **モビリティやクリーンテック等、テック系分野**で先進的かつ独自の技術を用いるもの

- (対象例) ロボティクス、航空宇宙、環境、エネルギー、電子機器、半導体、量子、バイオテクノロジー、医療機器、新素材、AIなど

【対象者】 次の点に該当する企業からの提案を募集します。

- テック系分野の製品やサービスの事業化に向けた実証実験等(実証実験の前提となる調査・開発等を含む)を横浜市内等で実施することを計画する、**設立5年未満**の「**テック系スタートアップ** (次のいずれかに該当するもの)」
 - ✓ 先進的かつ独自の技術を強みとした製品、サービスを開発し、イノベーションや新たなビジネスモデルの構築、新たな市場の開拓を行い、創業から短期間で急成長を目指す会社で、かつ、中小企業基本法第2条第1項に定義される会社
 - ✓ 大学等の研究者で、先進的かつ独自の研究シーズを有しており、シーズの事業化の意欲がある者
- 上記のうち、横浜市内に拠点を設置している、又は**令和7年度末日までに、横浜市内に事業拠点を設置する企業**

※横浜への立地にあたっては、横浜市がご支援いたします！



応募方法

募集期間：令和7年4月24日(木)10:00～6月9日(月)17:00

応募方法：横浜市電子申請届出システムからご申請ください。



募集の開始	令和7年 4月24日(木)10:00
応募申請の締切	令和7年 6月9日(月) 17:00まで(必着)
審査～採択	令和7年 7月中旬頃に採択・不採択を決定
実証実験の実施	令和7年 7月中旬～令和8年2月下旬(予定)
実施結果の報告	令和8年 3月中(予定)
実証実験の実施に要した 経費に対する助成金請求・交付	令和8年 3月～令和8年4月(予定)

採択件数

8件程度 (※採択には審査があります。審査の詳細については募集要項をご参照ください。)

詳細・募集要項

募集要項は右のQRコードからご確認ください。



【参考】スタートアップ支援拠点「TECH HUB YOKOHAMA」

TECH HUB YOKOHAMAはテック系スタートアップに特化した支援拠点です。

グローバル企業のR&Dや技術者の集積といった横浜の強みを生かし、テック系分野において、グローバルに展開するユニーククラスのスタートアップ創出を目指します。



横浜市経済局イノベーション推進課

【メール】 ke-pocsubsidy@city.yokohama.lg.jp 【電話番号】 045-671-2748

【担当】 テック系SU実証実験支援窓口(横浜市経済局イノベーション推進課) 小川、今井